

電子入札・電子契約システム導入事業

【事業目的】

電子入札システムについて、現在は工事及び工事関連業務（コンサル）の電子入札の執行に限られていますが、物品・役務等の入札も電子入札化して事業者の利用範囲を拡大させ、併せて全ての入札案件を対象とした電子契約システムを導入します。上記システムの導入により、事業者の負担となっていた交通費、時間的拘束、郵送費、印紙代等にかかるコストを削減し、入札契約業務の効率化・迅速化を図り、事業者に対し円滑なサービスを提供し還元していきます。

（単位：％）

KPI	電子入札実施率	電子契約実施率	契約管理システム連携 による処理 案件率 （電子入札）	契約管理システム連携 による処理 案件率 （電子契約）	電子入札システム 利用者の満足度	電子契約利用者の 満足度
令和7年度の 目標 数値	20	50	20	50	50	50
令和7年度の 実績 数値	22 (24件/108件)	85 (239件/278件)	22 (62件/278件)	60 (167件/278件)	未計測 ※令和8年度からアンケート実施予定	

評価 (事務局案)	評価		内容例
	①	②	③
②地方創生に 相当程度効果があった	地方創生に非常に効果的であった	地方創生に相当程度効果があった	地方創生に効果があった
			地方創生に対して効果がなかった
			効果の有無はまだわからない

評価の理由

サービス実装間もなく、アンケート対象事業者が限られ、有用性のある調査結果とならない可能性があったためアンケートが実施できずKPIが未計測となっておりますが、他のKPIは目標を達成しております。

よって、評価は、「②地方創生に相当程度効果があった」としています。

入札参加事業者からは、「市役所に行かなくてよくなったので楽になった。」などの意見をいただくことも多くありました。